



トラックで粗大ゴミ受入施設へ



みんなで使う公園も



集まったゴミの分別

香南市が

市内一斉清掃

清潔でゴミのきれいなまちへ

6月11日(日)、一斉清掃が市内全域で行われました。朝早くから多くの市民が地域の清掃活動に汗を流しました。市内全域から集めたゴミは約21トンもあり、道路脇や公園の草刈りなどは一斉清掃の呼びかけに入っていなかったものの住民の『まちをきれい』という意識から行われた地域もありました。

一番苦労したのは、ゴミ置き場に分別されずに出されていたゴミです。今回は清掃の一貫で、地域の人や市役所職員が分け直しましたが、今後このような出し方をしないよう呼びかけ合いました。

ぼくもそうじのお手伝い!



農免道路を覆う草刈り



トラックにゴミを積み込む



駐車場に一時保管

ヤ・シイパーク 『アダプト・プログラム』

『アダプト・プログラム』という言葉を存じですか?

『アダプト』とは、「清掃奉仕を引き受ける」という意味があり、みんなが利用する公共の場所を、企業と地域住民が愛情を持って守り、育てていくという清掃・美化活動のことです。また、環境の美化にとどまらず、参加者や住民に地域への愛着と誇りの気持ちを与え、夢と活力あふれる郷土の実現を目標として実施するものです。

ヤ・シイパークでは、平成十八年四月から南国青年会議所、五月には土佐香南ライオンズクラブ、六月には四国電力(株)が協定を結び活動を行っています。

六月二十二日(木)には七月一日の海開きを前に、高所作業車によるワシントンヤシの枯れ葉の撤去や広場の草引きなどが行われました。訪れた人にきれいなヤ・シイパークを楽しんでほしいと約四十人が清掃作業に精を出しました。



東からおひさまが登るように
明るくまちを照らすでえ



金メダリスト
荒川静香のイナビウアー

夜須はほり 演芸会

夜須の文化は娯楽から!

惜しくも出場出来なかつた原田選手はワイヤーでジャンプ



夜須のマリンホールで6月4日(日)に、夜須の住民有志が主催した『やっぱり夜須は演芸会』が開催されました。

この演芸会は以前、夜須町青年団が行っていた演芸会を復活させようと、3年前から行われています。オープニングのゴリエダンスに始まり、恒例のプロジェクトX、トリノオリンピックの感動をもう一度、歌謡ショーなどが約650人の目をくぎづけにしました。今年の劇は夜須の昔話をほうふつさせる悲恋の『やす恋物語』。衣装協力に『土佐赤岡絵金歌舞伎伝承会』やわらじ制作に『岸本はたち会』など町内外からの協力があり、大成功のうちに幕を閉じました。

